

かめやま

平成30(2018).3.31

編集発行
亀山地区
社会福祉協議会

会長 大畠正彦 亀山二丁目 〒814-6449
事務局 山口定己 亀山九丁目 〒814-7342



あなたも「高齢者いきいき活動 ポイント」に参加してみませんか

亀山地区社会福祉協議会
会長 大畠 正彦

急速に進む少子高齢化・人口減少で地域福祉の施策が変わりつつあります。多くの皆さまが、住み慣れた地域・家庭で終末を迎えることを思っておられるのです。

この思いを実現し、高齢者が地域で元気に暮らすために、行政は官民が一体となって支え合う「地域包括ケアシステム」の導入を進めています。

広島市は《元気であるのに引きこもりがちの高齢者》に外に出てもらい、既存のグループや新し

ふれあい福祉会議 「地域共生社会の 実現に向けた地域福祉」

社会福祉法人 優輝福祉会
理事長 熊原 保氏

地域共生社会とは

制度・分野ごとの『縦割り』や『支えて』『受け付けて』という関係を越えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を越えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域とともに創っていく社会。

子ども、老人、障害者、奇人、変人、文化人、元気で活躍している人も分け隔てなく、一緒に生きていくような地域を作っていく。



いグループに入り込み“わいわい・ガヤガヤ”と楽しんでもらう「高齢者いきいき活動ポイント」制度を導入しています。参加した高齢者にポイントを付与し、年間100ポイントを上限に、ポイント点に対してボーナスを支給するものです。現在、亀山地区で登録しているグループは157です。

ポイントを手にすることは、喜びであり、生活の新しいリズムとなります。続けることは体力健康づくりにもなります。そして、グループ活動を通じて新しい仲間づくり、地域の活性化につながっていくのです。

今後は、更に、この輪を拡げて高齢者の生きがい作りにつなげて行きたいと思います。さあ、高齢者の皆さんポイント手帳を持って出かけましょう。

講演抜粋

・影響を与えられた・信頼をえていた・けんかもしたが解決もできていた・感動することをずっと味わっていた…こういう関係を地域で作っていくことが必要である。

いい地域をつくる福祉とは

①・朗らかでいること…笑楽力を磨く。人生を楽しみ、暮らしに笑いを作り、他人をも笑わせて楽しませる力。

・元気でいること…5つのポイント「食・心・動・排（排泄）・眠」を充実する。息を吐くこと（しゃべる・歌う）。

②福祉の仕事に遊びを取り入れて楽しむ。

③人に向き合う。難しい関係の中でも、一瞬ひびき合う時がある。それを楽しむ。

④自分のやり方がこれでいいのかと常に問いかける（態度を選ぶ）。

地域を良くするには、死後のことを心配せず安心して死ねるようにしておくことが大切。そのためには-①手放す心を身につける②許す。和解する③死ぬ前に「ありがとう」「さよなら」という練習をしておく。遺言状を書くことも大切④葬儀の仕方を伝えておく

生きているということは♪

(作詞：永六輔 作曲：中村八大)

生きているということは 誰かに借りをつくること
生きていくということは その借りを返していくこと
誰かに借りたら 誰かに返そう
誰かにそうしてもらったように
誰かにそうしてあげよう

生きていくということは 誰かと手をつなぐこと
つないだ手の温もりを 忘れないでいること
めぐり逢い愛しあい やがて別れの日
そのときに悔やまないよう
今日を明日を生きよう

人は一人では生きてゆけない
誰も一人では歩いてゆけない

事業報告

平成29年10月1日
～平成30年2月28日

◇ひとり・ふたりくらしの懇親会 (亀山地区全体で実施)

= 29年10月4日(水)亀山公民館
参加者135名

演題 「笑い！一人芸」
講師 真田 決(また きます)氏

◇男性のための料理教室

= 10月20日(金)亀山公民館
参加者19名

講師 奥野昭代氏

◇金龜の里 亀山地域まつりのバザー

= 11月12日(日)亀山公民館
亀山福祉バザー出店 亀山社協収益金
96,400円

◇ひとりくらしの日帰りバス旅行

= 11月17日(金)参加者50名
広島県安芸太田町「いこいの村ひろしま」
温泉と食事会

◇在宅要介護者、介護者への配膳と激励訪問

= 12月10日(日)配膳対象者43名
上行森町内会の力石シズエ氏(95歳)を大畠
会長表敬訪問



◇ふれあい福祉会議 講演と懇親会

=平成30年2月18日(日)亀山集会所

参加者 講演会89名(懇親会55名)

講師 社会福祉法人 優輝福祉会

理事長 熊原 保氏

(1面に講演抜粋)

なお安佐北社協 主任 宮田明典氏によるNHKフェイス「さびない鍵でありたい～97歳のおひとりさまを生きる～」のDVD鑑賞会があった。

◇広報紙「かめやま」109号 10月31日発行

地域福祉事業にご寄付

亀山社協に平成29年10月1日から平成30年2月28日までの間、次の皆様から貴重なご寄付を頂きました。謹んでお礼申し上げます。[受付順]

◎香典返し

勝木	佐々木麗子 様 (夫・筆男 様)
四日市	河内秋夫 様 (母・キヌエ 様)
中大毛寺	仁井トシコ 様 (夫・吉夫 様)
船山	水田重子 様 (義母・ミツル 様)
上大毛寺	河本康則 様 (母・信江 様)
下行森	藤槻ユキエ 様 (夫・公治 様)
中大毛寺	向井シゲコ 様 (夫・眞章 様)
上行森	花本姫美子 様 (夫・正男 様)
上行森	花本博宣 様 (父・正男 様)

[お願い]

香典、お見舞い、お祝いのお返し等を亀山地区社協へご寄付の程お願い申し上げます。窓口は自治会長、町内会長、民生委員、社協役員へ。